

# 一般質問通告順序表

No.1 (令和4年12月8日)

番号	質問者	質問の相手	質問の要旨
1	田畑 和彦	市長 教育長	<p><b>1. 人口減少対策について</b></p> <p>(1) 本市の人口減少の推移と今後の対策について伺う。</p> <p>(2) 本市には留学生が来られているが、卒業後も引き続き定住してもらうために、就職や就学の支援は出来ないか。</p> <p>(3) 農業に特化した、留学生への新たな支援制度について伺う。</p> <p><b>2. 本市開催の国体について</b></p> <p>(1) 国体開催まで1年を切ったが、市民への周知や機運を高める行動など、どのように取り組んでいるか。また、今後の計画はどのようなか。</p> <p>(2) 国体開催をきっかけに、地域おこしとなる本市ならではのスポーツ競技の取組について伺う。</p> <p><b>3. 台風時の避難所対応について</b></p> <p>(1) 避難所における健康管理について、避難者が病気や怪我の際の応急対応は大丈夫か。</p> <p>(2) 避難所における課題等についての見直しはどのようなか。</p> <p>(3) 避難所対応のマニュアルについて、定期的に見直しはされているか。また、感染症などの対応は盛り込まれているか。</p>
2	大六野 一美	市長	<p><b>1. 市長マニフェスト等について</b></p> <p>(1) 市民に示された大きな7項目のマニフェストについて、1年経過した現段階までの取組と自己評価を伺う。</p> <p>(2) 市長が職員の育成として、熱血職員という言葉を使って、率先垂範して私自らがその姿を職員に示していくという事であったが、職員の意識と行動にどのような変化があったか伺う。</p> <p><b>2. 冠岳地域の振興について</b></p> <p>(1) 冠嶽芸術文化村構想について、今後の流れが確立できるように、期限を切って目標を立てる必要があるのではないか。</p> <p>(2) 旧冠岳小学校を利用して、イベント等が開催されていることは承知しているが、その際の地域住民との連携と市民への周知について伺う。</p> <p>(3) 先進事例では、合宿などで利用できる宿泊施設へ廃校が生まれ変わっているところもあるが、旧冠岳小学校も検討できないか。</p>

3	東 育 代	市 長 教 育 長	<p><b>1. 人口減少対策について</b></p> <p>(1) 出生数が激減する中、「誰一人取り残さない教育」への投資が重要であると思うが、本市の取組を伺う。</p> <p>(2) モバイルサービス事業について、子育て情報などに特化したポータルサイトの開設による行政情報の一元化に向けた取組はできないか。</p> <p>(3) 未来を担う子どもたちや子育て世代の発想は、まちの元気に繋がると思う。住みやすいまちづくり、広聴機能の充実について、市の取組を伺う。</p> <p>(4) 放課後児童クラブは、小1ギャップの対応などに苦慮している保護者にとって、重要な役割を担っている。本市の現状と今後の取組を伺う。</p> <p><b>2. 本市に現存する歴史資料の保存について</b></p> <p>郷土史や郷土芸能など市の貴重な歴史資料の保存について、市の取組を伺う。</p>
4	田 中 和 矢	市 長 教 育 長	<p><b>1. 給食費の半額補助について</b></p> <p>食料品、光熱費（電気・ガス）等の値上がりが続き、市民生活は非常に厳しい状況である。</p> <p>市学校給食会へ食品原材料価格の上昇分を補助しているようだが、市が学校給食費を半額補助し、保護者負担の軽減を図るよう、市民生活を支えるためのバックアップ施策の一つとして導入できないか伺う。</p> <p><b>2. 市営住宅酔之尾東団地の利活用について</b></p> <p>市外からの定住促進を図る目的で国から購入した旧雇用促進住宅、市営住宅酔之尾東団地の入居者が減少し、空室が目立つ状態である。今後、どのように利活用を図るのか方針を伺う。</p> <p><b>3. 施設の運営の在り方について</b></p> <p>「MINATO よりあいオフィス」などの運営の変更を望む声が多い。</p> <p>「MINATO よりあいオフィス」を例にあげると、利用時間が9時から夕方5時まで、休館日が土日・祝日。利用者にとって使い勝手が悪いので、通常の開館時間、利用時間を夜10時に延長することで利便性が高まると思うが変更できないか伺う。</p> <p><b>4. マイナンバーカードの普及対策について</b></p> <p>国は現行の（紙の）健康保険証を2024年の秋に廃止し、マイナンバーカードと一体化すると発表している。</p> <p>マイナンバーカードの取得率により、地方交付税の配分額に反映されると報道されており、市の財政にも影響があると考えられるが、対応はいかがか。</p>

5	吉留 良三	市長	<p><b>1. 地域での新たな働き方について</b></p> <p>(1) 過疎・高齢化が進行し、地域の荒廃が進む中、除草作業等へ作業報償金の支給を検討するとの答弁があったが、検討状況を伺う。</p> <p>(2) 10月施行の労働者協働組合は、過疎・高齢化する地域の課題解決の担い手として期待が高まっており、その労働者協働組合について、市民への周知及び支援を行う考えはないか伺う。</p> <p><b>2. 健康長寿対策について</b></p> <p>健康長寿と医療費軽減対策について伺う。</p> <p>(1) 生活習慣病対策として、塩分摂取量対策の現状はどうか。</p> <p>(2) 日本高血圧学会などが毎月17日を「減塩の日」と定め、地域ぐるみで健康管理運動を進め、全国で「減塩の日」が広がっている。本市の医療費の現状からしても減塩の啓発推進に率先して取り組むべきだと思うがいかがか。</p>
---	-------	----	--

# 一般質問通告順序表

No.2 (令和4年12月9日)

番号	質問者	質問の相手	質問の要旨
6	中里純人	市長	<p><b>1. 環境問題について</b></p> <p>(1) 温暖化対策としての原発利用並びに運転期間の見直し案に対する見解について伺う。</p> <p>(2) 「いちき串木野市地球温暖化防止活動実行計画」の温暖化対策について、市民や事業所へはどのように取り組んだのか。</p> <p>(3) 「地域創生エネルギービジョン」について、本年が前期計画の終了年度だが、達成状況について伺う。</p> <p>(4) いちき串木野電力の経営状況についての見通しと今後の対応について伺う。</p> <p>(5) ゼロカーボンシティ宣言について、宣言によりCO<sub>2</sub>排出量削減が進むのではないかと。</p> <p>(6) 「いちき串木野市市民の手による美しいまちづくり推進条例」について、市民の苦情・要望への対応は。過料など具体的な事例はあったのか。</p> <p>(7) 環境美化看板について、啓発のため希望者に配布してはどうか。</p> <p>(8) 野良猫への餌付けについて、本市の条例では飼養での規定があるが、給餌についてはどうか伺う。</p> <p>(9) 地域猫活動について、人と猫の共生できる社会づくりのため、サポートできないか伺う。</p> <p>(10) 高齢者が死亡・入院などにより、行き場のないペットが増加すると思われるが対応について、検討されているのか伺う。</p>
7	高木章次	市長 教育長	<p><b>1. 川内原発の20年延長問題について</b></p> <p>九州電力は、川内原発の20年延長運転の申請を令和4年10月12日に行った。</p> <p>(1) 原子力規制委員会が認可する可能性は高いと思われるが、今後、本市住民の意思を確認する考えはあるか。</p> <p>(2) 市として、延長運転について検討する場をつくる考えはあるか。</p> <p><b>2. 安定ヨウ素剤について</b></p> <p>安定ヨウ素剤の配布率だが、やはり今年度の申請者数も極めて少ない。他県の例を参考にして、本市も郵送による事前配布実施へ向けて、具体的な検討をすべきではないか。</p> <p><b>3. 学校給食での有機食材の利用について</b></p> <p>学校給食での有機食材の利用については、今年度は1月に5日間のみ試験的に利用する予定と認識しているが、令和5年度はさらに積極的な利用を目指し予算を組むべきと思うが、考えを伺う。</p> <p><b>4. 洋上風力発電に関する取組について</b></p> <p>洋上風力発電について、今後の取組方針や計画について伺う。また、いちき串木野市洋上風力発電調査研究協議会の取組報告や洋上風力に関する広報が不十分と思うが、今後の計画を伺う。</p>

8	江口祥子	市長	<p><b>1. 市営住宅の入居要件について</b></p> <p>(1) 令和4年3月に市営住宅条例の一部改正が行われ、住宅に困窮する低所得者への対応として、入居の際の連帯保証人の確保の取扱いについての見直しがされたが、4月以降、改正どおりの対応がなされているか。</p> <p>(2) 連帯保証人の取扱いが見直されたことについて、周知や広報は適切に行われているか。</p> <p><b>2. 高齢者の補聴器購入費助成について</b></p> <p>高齢化に伴い、耳が聞こえにくくなり仕事や社会生活に困っている高齢者が増えている。加齢性難聴は日常生活を不便にし、うつや認知症の原因にもなると指摘されている。</p> <p>(1) 高齢者が社会で活躍し働いていくためには、補聴器は必要になる。市では障害者手帳を持っている方には補聴器の購入助成があるようだが、現状を伺う。</p> <p>(2) WHO（世界保健機関）では、41デシベル以上の方に対し補聴器を推奨している。障がい者だけでなく、高齢者の方へも補聴器購入費助成を検討してはどうか。</p>
9	福田清宏	市長	<p><b>1. マイナンバーカードについて</b></p> <p>(1) プレミアム付商品券の追加購入の特典について、伺う。</p> <p>①令和3年度と4年度のマイナンバーカード取得者に対する特典による取得普及の効果について</p> <p>(2) 地方交付税とマイナンバーカード普及率について、伺う。</p> <p>①国は、マイナンバーカードの普及状況を「地方交付税やデジタル田園都市国家構想交付金の配分額」に反映させ差をつける方針を表明しているが、これが本市に及ぼす影響について</p> <p>②「カードの新規取得」や「マイナ保険証の登録」、「公的給付金の受取口座の登録」等の近年の件数と普及率の推移について</p> <p>③プレミアム付商品券の発行などマイナンバーカード取得普及のための今後の取組の方針について</p> <p>(3) 自治体マイナポイント事業の全国展開について伺う。</p> <p>①国の令和5年度予算の概算要求に「マイナンバーカードの取得率向上のため、新規取得者にキャッシュレス決済で使えるポイントを自治体が独自に付与する」事業があるようだが、その内容と対応について</p> <p><b>2. 洋上風力について</b></p> <p>令和4年度の施政方針に「再生可能エネルギーの導入促進として、洋上風力発電構想の実現と産業拠点化に向けて検討する」とあるが、次のことについて伺う。</p> <p>(1) 「洋上風力発電構想の実現」に向けての検討の状況について</p> <p>(2) 「産業拠点化」に向けての検討の状況について</p>